

2025 年版『良問厳選 肢別過去問題集』の訂正につきまして

2025 年 8 月 1 日

LEC 書籍をご利用いただきまして、ありがとうございます。

『2025 年版 出る順行政書士 良問厳選 肢別過去問題集』第 1 刷の記載につきまして、訂正がございます。

GD05873 『2025 年版 出る順行政書士 良問厳選 肢別過去問題集』第 1 刷

(p. 34) 1 問題文 (4 行目)

んで、事実の報道の自由は、表現の自由を~~想定~~した憲法21条

↓ (訂正)

んで、事実の報道の自由は、表現の自由を規定した憲法21条

(p. 325) 7・8 (共通) 解説 (3 行目)

者に対してその効力を生じない (相対的効力の原則/441条本文)。債務者

↓ (訂正)

者に対してその効力を生じない (相対的効力の原則/441条本文)。債権者

(p. 413) 2 解説

- × 無報酬の受寄者は、寄託物を受け取るまで、契約の解除をすることができる (657条の2第2項本文)。ただし、書面による寄託については、この限りでない (657条の2第2項ただし書)。

↓ (訂正)

- × 有償寄託および「書面による無償寄託」において、受寄者は、寄託物を受け取るべき時期を経過したにもかかわらず、寄託者が寄託物を引き渡さない場合において、相当の期間を定めてその引渡しの催告をし、その期間内に引渡しがないときは、契約の解除をすることができる (657条の2第3項)。よって、「直ちに」解除できるわけではない。

(p. 931) 4 解説

- そのとおり。~~退社した社員は、その出資の種類を問わず、その持分の払戻しを受けることができる (611条1項本文)。~~

↓ (訂正)

- そのとおり。社員は、持分会社に対し、既に出資として払込みまたは給付をした金銭等の払戻しを請求することができる (624条1項前段)。

(p. 940) 1 問題文

- 法令の公布は、~~慣行として~~官報によることとされている。

↓ (削除)

- 法令の公布は、官報によることとされている。

(p. 941) **1** 解説 (2行目～3行目)

内容を国民に知らしめる表示行為である。これは、**慣行として**官報によることとされている。

↓ (訂正)

内容を国民に知らしめる表示行為である。これは、官報によることとされている
(**官報の発行に関する法律3条1項／2025年4月1日施行**)。

(p. 976) **9** 問題文

9 登録の申請をした者は、当該申請をした日から3月を経**由**し

↓ (訂正)

9 登録の申請をした者は、当該申請をした日から3月を経**過**し

(p. 991) **1** 解説 (2行目)

する子ごとに、これを編製する (6条**1項**本文)。

↓ (削除)

する子ごとに、これを編製する (6条本文)。

(p. 1035) **5** 解説

× 児童手当は、**中学校**卒業まで (**15歳**の誕生日後の最初の3月31日まで)の児童を養育する者に支給される。

↓ (訂正)

× 児童手当は、**高校**卒業まで (**18歳**の誕生日後の最初の3月31日まで／**2024年10月分**から)の児童を養育する者に支給される。**よって、「児童本人」に給付するわけではない。**

以上のように、訂正いたします。ご迷惑をおかけしまして申し訳ございません。どうぞよろしくお願いいたします。

LEC東京リーガルマインド 行政書士試験部